



第17号

発行日 2012.8.31

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～

巻頭言

施設長 大和田 卓

7月に開かれた武蔵野会の人権セミナーに職員と参加してきました。

「なぜ、差別は起こるのか」というテーマで、多磨全生園の元ハンセン病患者である語り部の方やHIV陽性者の方に登場してもらい、社会の差別や偏見、生きづらさ、人間の尊厳を踏みにじられる壮絶な体験をお聞きすることができました。実際に具体的な隔離収容や堕胎などの話をお聞きすると、人はどこまで残酷になるのかと胸に迫りました。差別については、理屈ではわかっていたものの、話を聞くまでは実感として感じていなかった自分がいました。自分も差別している側にいるのかも知れないと。

一方、エスカレートするいじめに関する痛ましいニュースを見聞きします。何故にこんな事が起こるのでしょいか、いずれも壮絶な内容です。システム論の専門家の永井俊哉さんは、『不潔だとか、動作がのろいとか、転校生で訛りがきついか、外国人あるいは混血児であるなどの異質性は、しばしば、いじめの口実になる。優等生とか美人といった嫉妬の対象もいじめられる。要するに、価値的に高いか低いかを問わず、何らかの点で他の同級生と異なっていることもがいじめの対象となる。』といいます。そして、いじめの本質がスケープゴート（生けにえの羊）であるといいます。



障害に対する無知や偏見も同じように起こりえるものと考えられそうです。これら差別の事実については、差別はありませんと隠すのではなく、どこにでも発生する可能性や自分も差別する側になる可能性がある事として、認識、反省し、誰かに責任をなすりつけることにエネルギーを使うのではなく、当事者意識をもち、どうしたら起こさないようになるのか、その方策に力を入れることが重要だと思います。

【目次】

巻頭言 1

夏季期間行事 2

フライング指導
給食だより 3

足跡・お知らせ
編集後記 4

後援会ご協力のお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する23施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力をお願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3

電話 042-626-9772

夏季期間行事



今年も夏季期間行事を、8月14、15日の2日間で実施しました。毎年恒例のスイカ割りの他、今年はボランティア団体に来て頂き、フラダンスを披露して頂きました。作業室の雰囲気は、踊りが始まると一転!!会場となった2階作業室がハワイアンな雰囲気に包まれました。観客参加型だったので、利用者さんもレイを下げて踊り、笑顔で楽しんでいました。

また、新たにWii（体感ゲーム機）を購入し、プロジェクターとスクリーンも活用し、大画面でボーリングやダンスなどを楽しみました。

また、今年初めての試みとしてお菓子バイキングを開催しました。“お皿に自分の好きなお菓子を盛る”というバイキング形式での食べ方は普段体験できないので、皆さんに好評だった様です。（夏季期間行事担当）



Wii

↑ Wiiでダンスを楽しみました



スイカ割り

↑ 夏の風物詩といえばスイカですね



フラダンス

↑ 本格的なダンスに、一興うたいし



Wii

↑ 皆の笑顔が弾けました！！



スイカ割り

↑ どこで振りかぶって！



フラダンス

↑ 皆と一緒に踊って楽しそうです



ブラッシング指導



矯正歯科加藤医院
加藤嘉之先生

きね川福祉作業所では、利用者の健康管理の一環として、年に二回歯科検診と、年に一回ブラッシング指導を実施しています。今年は6月に歯科検診を行い、その結果を受けて7月にブラッシング指導を行いました。指導をして下さるのは、矯正歯科加藤医院の加藤嘉之先生。大きな歯の模型と歯ブラシを使って、磨くポイントなどを丁寧に分かり易く説明して下さいました。また、6月の検診で特に優秀な歯と認められた方10名が加藤先生より表彰していただきました。今回残念ながら表彰されなかった人は次回表彰されるよう、しっかり正しい歯磨きを心がけましょう。

(宇田)

検診で優秀な歯と認められた方は表彰していただきました。



給食だより

食ベリハ体操



現在、きね川福祉作業所では摂食・嚥下の対策が必要とされてきています。そこで一年前より『食ベリハ体操（嚥下体操）』を取り入れるようになりました。『食ベリハ体操』は食べる前に口を大きく開けたり、閉じたり、膨らませたりする口のストレッチ体操ですが口の準備体操はもちろん、食べる心構えができます。まだ、数名の方でこなっていますが今後は『食ベリハ体操』の輪を広げていければと思います。（六井）



ビデオを
見ながら
エイ・エイ・
オー！！



職員紹介

代表者会議
始めました。

足跡



7月より、2階フロアへ配属となった長田八寿子（ながた やすこ）さんです。持ち前の穏やかな笑顔と雰囲気、早くも皆さんと馴染んでいます！（経塚）

今年度から、本人活動の一環として「代表者会議」を開催することになりました。

本人活動では毎月「きね川タウンミーティング」を行っていますが、なかなか利用者さん一人一人の意見や考えを聞くことができない為、少人数で語り合う場を設けようと始めた試みです。

まだ一度のみの開催ですが、利用者さんの思いを聞くことができ大変貴重な場だと感じました。

1年間できね川の全利用者さんに参加をして頂く予定です。お楽しみに！（海野）

5月

8日 献立会議
15日 工賃支給
18日 保護者会
29日 白鳥交流実習

6月

7日 献立会議
8日 歯科検診①
保護者会
15日 歯科検診②
工賃支給日
26日 白鳥交流実習
小旅行①
（日帰り）

7月

5日 献立会議
10日 献立会議
13日 工賃支給
保護者会
14日 武蔵野会セミナー
27日 白鳥交流実習

*毎週月曜日 内村Dr. 来所日
*毎週水曜日 田中Dr. 来所日
*毎週木曜日 クラブ活動

ボランティアを
募集しています！

年間を通して、作業のお手伝い（軽作業・公園清掃）や、クラブ活動の補助（スポーツ・音楽創作）、または行事（外出、旅行お祭り等）のお手伝いをして下さるボランティアを募集しています。

曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

（担当：経塚、桐ヶ谷）

軽作業
請け負います！

当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、格安な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費をのぞき、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

（担当：経塚、稲留）

編集後記

暑さはまだまだ続いています。が、そろそろ秋を迎えようとしていますね。

きね川ではGENKIまつりの準備が始まっています！今年度は例年と時期を変えての開催なので、なにかと準備に手間取る場面もありますが（汗）、皆さんが楽しめるお祭りにしたいと思っています！（U）

社会福祉法人武蔵野会
きね川福祉作業所

施設長 大和田 卓

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinogawa2939@coda.ocn.ne.jp

HP: <http://www.ans.co.jp/apf/kinogawafukushi/start/>